

たかすの

日之影町立高巣野小学校
学校だより 第 11 号
令和 2 年 10 月 26 日
〔文責；校長 原口 靖〕



実りの秋！ ～ たくさんの収穫を ～

〔稲刈り〕

6月12日（金）に田植えをして4ヶ月。たくさんの稲穂が大きく育ち、10月7日（水）に5年生が稲刈りを行いました。

当日は飯干武典様・幸弘様のご指導のもと、さらに緑のふるさと協力隊の竹内優斗様に、も協力いただき、作業しました。鎌を使っての稲刈りが初めての子どもでしたが、自分で収穫していく喜びを感じ、みんな笑顔でした。

また、刈り残ったり、落ちたりしている稲穂なども拾い集めていて、一本一本の穂・一粒一粒のお米を大切に、お米を育てる苦労や自然の恵みへの感謝も学びました。これまでお世話をしていただいた飯干武典様ご夫妻に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



初めての稲刈り
五年 甲斐 華蓮

「今日は稲刈りだあ。」
私はそついつと気持ちで朝起きました。稲刈りは初めてするので、ちゃんとしてくれるのか不安だったけど楽しかったです。

一時間目が終わって、長そで長ズボンに着がえて田んぼに行きました。田んぼでは武典さんと幸弘さんが少しだけ稲刈りをしていました。

そして、稲刈りの仕方を教えてもらい、稲刈りを始めました。

一束刈ったらとてもすっきりする気分になりました。そこから黒いぼうしの所まで一束一束といねいに刈りました。そして、あつという間に黒いぼうしの所までたどりついてしまいました。ただ、黒いぼうしの先まで、ゴールまでいねいに刈ろうという気持ちになりました。一束ずつといねいに刈っていきましました。そして、三分の一ぐらいいまで行きました。

それからだつこくをしました。刈った稲を束にして、コンバインに入れました。稲の下の方をそろえて入れました。稲刈りよりだつこくの方が大変でした。刈り終わった方が大変な気がしました。刈り終わった後、だつこくしながらその気持ちよく、だつこくしながらいきました。

最後は大変だったけど楽しかったです。最高の思い出になりました。そして、その後、ジュースを飲みました。そのジュースはふつと飲むジュースよりおいしかったです。武典さん、みえ子さん、幸弘さん、ありがとうございました。

〔いもほり〕

6月10日（水）にいもの苗をしてから4ヶ月。10月15日（木）に1・2年生がいもほりを行いました。子どもたちも楽しみにしていました。

土が硬くてなかなか掘れずに悪戦苦闘しながらいもの周りを少しずつ掘っていき、やっと掘り出すと「やった～！」「おっきい！」などの歓声を上げていました。1・2年生だけでなく、町ふるさと協力隊の竹内優斗様にも協力いただきました。

みんなで楽しく活動して、一輪車にいっぱいのおいもが収穫できました。今後、収穫したおいもで「おいもパーティー」を行う予定です。また、全校児童や先生方にもおいもが配られて、みんなで収穫を喜びました。

畑をお貸しいただいている椎谷地区の甲斐様、お世話していただいた技術員の甲斐先生のご協力のできた活動です。本当にありがとうございました。



甲斐さんへ

いもばだけをかしてくださってありがとうございました。
なえをうえるよりいもをしゅうかくする方がたいへんでした。ぼくはいもがどこにあるか分からなくて、ほってもほっても出ませんでした。でも、くきをたどっていくといもがあることに気づきました。

たいへんだったけど、力をつかったことがおもしろかったです。

2年 相星 李空

「チーム高巢野」のすばらしい斉唱・合奏！

10月23日（金）に町音楽祭に代わって子どもたちの斉唱・合奏のビデオ撮影がありました。皆さんの前で発表できればよかったのですが、感染症拡大防止のために町音楽祭が中止になり、撮影となりました。撮影した発表は、後日、データ放送で放映されますので是非ご覧ください。

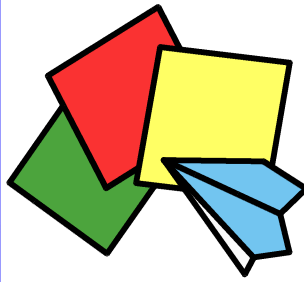
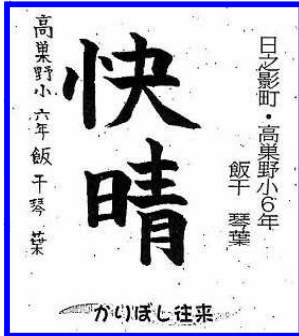
- 1・2年生・・・ありがとうの花（斉唱・合奏）
- 3～6年生・・・ポップスター（合奏）
- ※ 6年の琴葉さんと雫花さんが学校・曲目などの紹介をしました。

すばらしい発表です。みなさん、楽しんでみてください。お楽しみに！



これまで、それぞれの学年や学年部で練習してきました。音楽科の授業だけではなく、昼休みや家庭で練習している子どももたくさんいました。本番ではしっかりと前をむいて堂々と歌ったり、演奏したりしていて、すばらしい発表で、子どもたちのかんばりを感じました。多くの方々を支えられてきた発表。教えてくださった先生方。励ましてくださった家族の皆様。撮影していただいた方々などに感謝するばかりです。本当にありがとうございました。

※子どもたちの作品



【令和2年10月13日宮崎日日新聞】

ちやくいえい
一年 飯干 真利奈
わたしは、アガつにちやくいえいをしました。まずあいせんせいがおてほんをみせました。うえをむいていました。すごいなあとおもいました。つぎはわたしがいりました。そして、ハットポトルをつかておよぎました。なかなかおよげませんでした。でもちよつとできました。かわでおよぐときにはきをつけたいです。

【令和二年十月二日 夕刊デイリー 「光の子」】

おりがみをした
一年 鶴留 梨桜
わたしは、どようびにわがみをしました。うさぎのてぶくろとペンぎんとこのノートときようかしよとさんすうのきようかしよとノートとえんぴつとけしごむとらんどせるとふでばこをつくりました。のりとペンとはさみをつかいました。つくりすぎて、ねむくなりしました。たくさんつくつたのしかったです。

【令和二年十月二日 夕刊デイリー 「光の子」】

かなへびをつかまえた
一年 戸高 彰穿
このまえこうしくんがかなへびをつかまえました。いまはにひきます。えさは、はったでした。べるでつかんでたべました。めすはこおろぎのでかいやつをたべました。ときにはかまきりをたべました。すごかつたです。これからかなへびをそだててみたいです。

【令和二年十月二日 夕刊デイリー 「光の子」】

ソフト
四年 甲斐 悠馬
僕は、最初はあまりソフトがうまくありませんでした。でもどんどん出来るようになりました。
まず、打つことで、少しずつバットにボールが当たるようになり、そして、ホームランや三ベースヒットなども打てるようになりました。
そして、守びはまだボールをこわがっているかもしれないけど、あまりボールをこわがらなくなり、グローブにボールが入るようになりました。
そして、僕は、レギュラーになりました。僕は、セカンドです。そして、レギュラーと聞いた時はびっくりしました。それに、すぐきんちようしました。そして、僕にはライバルがいます。そのライバルは、昊君です。僕は、昊君にぬかれないうちに、必死でがんばっています。これから、守びもうまくなつて、すぐく打てるようになりたいです。そして、四年生は八人いるので四年生が、六年生になつたら、その八人で優勝したいです。

【令和二年十月二日 夕刊デイリー 「光の子」】